

広報

わかさ

わかさあじさいマラソン スタート地点



名前も新たに さあスタート

「第1回わかさあじさいマラソン」

7

2005

No. 3



第1回わかさあじさい



↑元気いっぱいの選手宣誓は藤田愛せくん、佳輔くん、仁さん親子（兼田）

6月5日(日)、野木小学校グラウンドを発着点に「第1回わかさあじさいマラソン」が開催されました。1,378人の参加者は、涼しい絶好のコンディションのなか、「2 km、3 km、5 km、10 km、ハーフ (21.0975 km)」の5部門に分かれ、豊かな自然を肌で感じながら、思い思いの走りを楽しみました。



↑ゲストランナーとして、箱根駅伝で4連覇を達成した「駒澤大学陸上競技部」の3人が10 kmの部に参加しました。(左から) 大八木弘明監督、糟谷悟選手、園見尚選手、中西良太選手。
中西選手は美方高校出身で「今日ここに来るまで若狭町になったことを知りませんでした」とあいさつする一幕も。



記録計測用のRCチップ。参加者はみんなこれをつけて走りました。

参加者インタビュー

ファミリーの顔と笑顔



入野晃樹・俊洋さん親子(敦賀市) 賀比の松原アスリートクラブに所属しています。平均年齢50歳のクラブで、子どもと一緒に練習しています。今年、鯖江つつじマラソン、あわら市トリムマラソン、越前大野名水マラソン、そして今日のわかさあじさいマラソンの優勝で、4連勝中です。

10kmの顔と笑顔



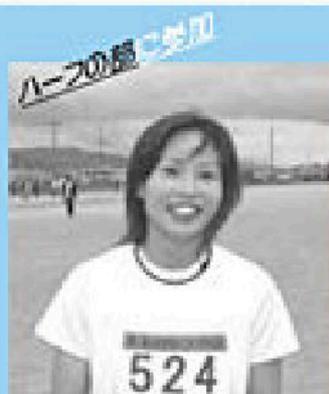
吉岡常雄さん(滋賀県) 下津久美さん(兵庫県) 小浜のマラソンの時にこの大会があることを知りました。なだらかなコースで走りやすかったです。給水ポイントもあって嬉しかったです。とてもいいコースだったので来年もまた参加します。

ハーフの顔と笑顔



市田尚文・孝子さん(愛知県) カーブが少なく走りやすかったです。旅行を兼ねて出場しました。昨日、泊まった民宿で食べた魚がとてもおいしくて・・・今日は食べ過ぎて体調はいまいちでした。でもゴール後の拍退会では1等(コシヒカリ)が当たって嬉しかったです。

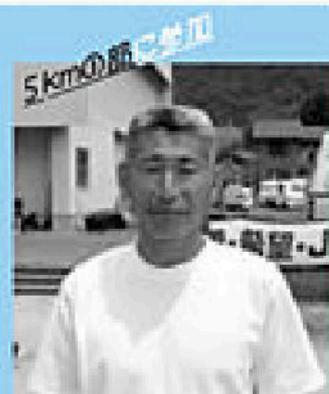
マラソン



岡安由起子さん（京都府）
 琵琶湖走ろう会に入って、楽しく練習しています。今日は、ハーフということで途中でくじけそうになりました。でも横で走っていたおじさんに「がんばれ」って声をかけられて最後まで走れました。おじさんに感謝です。



渡邊寛紀さん、吉村佳祐さん、中村恭輔さん、
 西野淳一郎さん（上中中）
 上中中学校の校内マラソンとして参加しました。学校だけで実施するマラソンと違って、たくさんの人の前で走れるので気持ちいいです。たくさんの人の応援があるから最後まで頑張れました。広大な自然の中で走れるのも気持ち良かったです。



常田清和さん（藤井）
 三方町民マラソンやかみなかおじさいマラソンは昔から参加しています。三方鉄人会に所属していて、自分の目標タイムに向け毎日練習していました。残念ながら18分を切るという目標は達成できませんでしたが、来年またがんばります。

走り終えて一言

※広報誌に「あなた」が写っていましたが後場企画情報課にご連絡ください。写真を差し上げます。(TEL 0770-45-9110)

第14回

縄文の道 湖畔の風を受けて歩こう！

若狭・三方五湖ツデーマーチ

町内の野山や海岸沿い、三方五湖周辺などを歩く「若狭・三方五湖ツデーマーチ」が5月21日（土）、22日（日）に開催されました。第14回となった今大会は、2日間で5,568人のウォーキング愛好者が、新緑の季節を迎えた大自然の中を歩きました。また、若狭町出身のニホンザル「三代目次郎」の焼餅公演や、コース上に茶屋を設けて10年目となる「田井野茶屋」が今大会限りで幕を下ろすなど、歴史に残るツデーマーチとなりました。



↑出発前にコースを確認
私たちは10kmコースだね



↑リズムに合わせて準備体操
もうすぐスタート



↑さあ自然を満喫しよう
エイエイオー



40・20・10・5kmに分かれて さあ出発だ！！



風情ある湖畔沿いをゆく



元気いっぱいのスタート



海風をあびながら海岸沿い歩道をゆく



巨大な「みかえりの松」がウォーカーを出迎える



主会場となった三方グラウンドでは



大鍋で仕込んだしじみ汁は一段とおいしい、煮れた体にしみわたります。



恒例となったマグロの解体ショー。おなかをすかせた参加者で長い行列が。



番外編

併りに「みかた温泉きららの湯」へ。足湯は足の疲れをいやすには最高！

あたたかいおもてなし 10年間ありがとう 田井野茶屋



「ガラガラ抽選どうぞー！」子どもたちの元気なかけ声が響き、ウォーカーは餅つきに参加。この雰囲気がいいと評判。



ホッと一息できる場所

伊谷正弘・幸子さん（神戸市）



「今年でおしまいとは残念です。田井野茶屋の人たちは、元気がよくてとてもいい雰囲気です。歩き疲れても、この場所でホッと一息できます。まるでオアシスのようです。」

「全国各地からたくさんの方々が町を訪れて、田井野区を歩いていく。区民で何かできないだろうか。それが田井野茶屋の始まりでした。それ以来、ツデーマーチの2日目に区民の有志が集まり、集落センターを憩いの場として提供しています。「梅の里だから、梅を宣伝しよう」。そんな思いから始めたという「梅もち」や「梅そうめん」はウォーカーに大人気。「10年間茶屋を続けられたのも訪れる人の「ありがとう、良かった」の言葉があったからこそ」と話すのは中上区長。今年で茶屋が終わるということについて「梅も十分宣伝できたとし、10年という区切りを迎えることができました。茶屋は閉めますが、チェックポイントにもなっているので、来年以降、お茶のサービスくらいできたらいいですね。」とあたたかいおもてなしの心で話していました。



田井野区長
中上輝彦さん

若狭・三方五湖ソーデーマーチ

若狭町出身の**人気者が帰ってきた！！**

若狭町向笠出身のニホンザル「チビ次郎」が「三代目次郎」を襲名し、芸を磨いて帰ってきました。若狭町で公演が行われたのは、昨年9月の「若狭三方縄文まつり」以来3度目。ソーデーマーチが行われた21日、22日の2日間、特設ステージでキレのある演技を披露しました。この日のために特訓を積んできた約2メートルの竹馬乗りも見事に成功し、観客を魅了しました。



町が発行した「特別住居票」

三代目次郎とは？
平成10年、若狭町向笠の山で生後間もない子ザルが檻にかかりました。そのザルが脱者ザルで有名な「次郎俱樂部」に引き取られ、チビ次郎として活躍。今年3月、三代目次郎を襲名しました。襲名記念に町から特別住居票が贈られました。

華麗な技の数々

村崎太郎さんとの息もピッタリ



太郎・次郎のサイン入り色紙を持ってハイチーズ！

公演を見に来た塚原幸枝さんと松井三重子さん（美浜町）「今日は公演があると聞き、かけつけました。柿やみかんを食べるザルが、あんな風に芸をするなんて感心しました」



三代目次郎帰郷公演



次々とくりだす大技に観客もくぎ付け

ま ち の 話 題

特産の梅干しをどうぞ

大相撲夏場所千秋楽(5/22)

大相撲夏場所千秋楽が5月22日に両国国技館で行われました。前日に12度目の優勝を決めた朝青龍関は、この日も勝ち星をあげ全勝優勝を飾りました。優勝した朝青龍関には、福井県特産品振興会から福井県賞として若狭町特産の梅干し10万粒が贈られました。授賞式には同振興会会長の千田町長がかけつけ、梅干しトロフィーを朝青龍関に手渡しました。



梅干しトロフィーを贈呈する千田町長と軽々と受け取る朝青龍関

訓練には敦賀消防署からもはしご車が出動



もしもの火災に備えて

レイクヒルズ美方病院で火災訓練(5/25)

レイクヒルズ美方病院(西尾宏之院長)で火災訓練が行われました。外来・第1病棟内から出火したとの想定で行われ、三方消防署職員や病院職員らが消火や救助訓練にあたりました。今年2月に完成した新しい病棟とあって、手順などを確認しながら取り組まれました。三方消防署の柘原署長は「病院での避難は多人数の移動となる。拡声器などを使って誘導を」と注意を呼びかけました。

速検して「月の輪工法」に取り組む消防団員



豪雨や台風に備えて

若狭町水防訓練(5/28)

昨年は、福井豪雨をはじめ、全国各地で水害が相次ぎました。そのような水害から町民を守ろうと、水防訓練が北川の井ノ口橋下流で行われました。上中消防団員や日赤奉仕団、若狭消防署職員など約300人が参加し、増水した河川への対応や、救急救命などの訓練に取り組みました。消防団員は、消防署職員の指導の下、堤防の決壊を防ぐ「月の輪工法」など数々の工法を学び、水害に備えました。

初夏の体育祭シーズン到来

瓜生小学校体育祭(5/28)

瓜生小学校(児童数141人)で体育祭が開催され、初夏をおもわせる強い日差しの下、4チームに分かれ競い合いました。児童が考えた企画種目をはじめ、交流種目など15種目にわたり、体育祭を楽しみました。瓜生小では、約10年前からこの時期に体育祭を開催しています。「卒業始めに全校児童が一致団結できる場所があることで、充実した1年が送れる」と瓜生小教諭。瓜生小のほか、29日には三宅小・鳥羽小でも体育祭が開かれました。



数々の難関を乗り越えるサーキットリレーは児童自ら考えた企画種目。2人で力を合わせてさあ駆け!

接戦ばかりで応援にも熱が入ります。チーム名は自分たちで付けました。行け行けレッドサマーズ!



文化協会がひとつに・・・さっそく交流

若狭町文化協会設立総会(5/27)-競ほくグラウンドゴルフ大会(6/7)

町の合併に伴い、文化協会もひとつになりました。5月27日に三方公民館で若狭町文化協会設立総会が開かれ、初代会長に松村勉さん(興浜)が選任されました。総会后、特産や誇りを競渡し、さっそく交流を深めました。今年度限り、町民祭文化部門は旧町の2会場で行われますが、三方・上中に連絡支部が設けられ、交流は通常に行われます。

6月7日には旧町間の交流を深めるグラウンドゴルフ大会が開かれ、約90人が和気あいあいと競技しました。播磨教室所属の田村厚子さん(吉見)は、「上中地域の人の話や名前を覚えられた。ゴルフの調子はいまいちでしたが、交流は十分にできました」と満足そうでした。



総会後は三方・上中の特産や誇りで交流



お得意のグラウンドゴルフで交流

今、一番聞きたい講演会

上中支部老人大学始業式(6/7)



会場いっぱいの受講生が講演を聞き入りました

上中支部老人大学(清水治一学長)が6月7日に幕を開けました。若狭町公民館で始業式が行われ、さっそく渾田上中交番署長と千田町長の講演会が開かれました。会もなお全国で流行しているオレオレ詐欺についての講演と、初代若狭町長の講演とあって、例年より多い約400人の老人クラブ会員が聞き入りました。参加した女性は「新しい町長さんがどんな考えをもっているがよく分かった。これからのまちづくりが楽しみになった」と満足そうでした。

簡単にできる料理に挑戦

男の料理教室(6/8)

60歳以上の男性を対象にした「男の料理教室」が三万公民館で開催されました。高齢者の健康を考え、自分の生活にあった料理を作ってもらおうと、三万在宅介護支援センターが企画しました。第1回(全10回)となったこの日は8人が参加し、管理栄養士の指導の下、かき玉汁や豚の生姜焼きに挑戦しました。

最高齢参加者となった76歳の芳垣和義さん(角根)は「みそ汁や煮物は作るが、肉料理は初めて。意外と簡単にできるので家でも挑戦してみたい」と意欲的でした。また水江仙三さん(市場)は「野菜を切ったりはするけど、“小さじ”と“大さじ”を使用するのは初めて」といい経験ができたようでした。

(第2回の募集案内は21ページ。)



新たな料理に挑戦中

スポーツニュース



5月15日に敦賀市富野スポーツセンターで、第27回福井県空手道選手権大会が開かれました。三万支部から22人が参加し、組手の部で小堀通平くんら3人が優勝しました。3人は11月13日に新潟県で行われる北信越地区大会に出場します。がんばれ!

組手の部(写真左から)

小学5年男子/優勝・大崎翔平くん(三万)、小学5・6年女子/優勝・河村知絵さん(世久晃)、小学6年男子/優勝・小堀通平くん(北和川)

人間ドック・脳ドックが 半額で受診できます！

人間ドック・脳ドックが通常料金の2分の1で受診できます。(町が残り2分の1を補助します。)今まで人間ドックを受診したことのない方、自分の健康状態が気になる方は、ぜひこの機会を逃さずお申し込みください。

■対象者 75歳未満の若狭町民

■申し込み受付 7月19日(火)午前8時30分から電話で

■申し込み先 三方保健センター(TEL 0770-45-1563)

※受け付けは三方保健センターでします。上中地域の方も三方保健センターにお申し込みください。

住所・氏名・生年月日・電話番号・希望病院・希望日をお知らせください。定員になり次第締め切ります(先着順)。近日中に、検査項目などくわしいお知らせをメール配信しますのでご覧ください。

2日ドック

病院名	実施日	定員	自己負担金
若狭健康診断室 (公立小浜南院併設)	●12/12(月)～13(火) ●1/19(木)～20(金)、23(月)～24(火)、 26(木)～27(金) ●2/6(月)～7(火)、16(木)～17(金)、 20(月)～21(火)、27(月)～28(火) ●3/2(木)～3(金)、6(月)～7(火)	各2人	32,865円
市立敦賀病院	●9/27(火)～28(水) ●10/18(火)～19(水) ●11/8(火)～9(水) ●1/24(火)～25(水)	各1人	32,550円
福井赤十字病院	●2/15(水)～16(木)	4人	32,865円
福井県立病院	●10/13(木)～14(金)、31(月)～11/1(火) ●11/11(金)～12(土)、21(月)～22(火)	各1人	32,865円
福井県済生会病院	●9/9(金)～10(土)、13(火)～14(水)、 21(水)～22(木) ●10/3(月)～4(火)、21(金)～22(土)、 25(火)～26(水) ●11/14(月)～15(火)、25(金)～26(土) ●12/8(木)～9(金)	各2人	32,865円

脳ドック

病院名	実施日	定員	自己負担金
公立小浜病院	●9/2(金)、9(金)、16(金)、30(金) ●10/21(金)、28(金) ●11/4(金)、25(金) ●12/2(金) ●2/3(金)	各2人	21,000円
	●10/14(金) ●11/11(金)、18(金) ●12/9(金)、16(金) ●1/13(金)、20(金)、27(金) ●2/10(金)、17(金)	各1人	
市立敦賀病院	●1/19(木) ●2/21(木)、9(木)、13(月)、16(木)、20(月)、27(月) ●3/2(木)	各1人	22,050円
福井赤十字病院	●2/16(木)	3人	15,750円
福井県立病院	●3/7(木)、7(火)	各2人	14,000円
福井県済生会病院	●10/13(木)	2人	23,625円
	●11/8(火)、10(木) ●12/5(月) ●1/27(金)	各1人	

戦没者等のご遺族の皆さまへ

第8回特別弔慰金の請求受付を始めます

平成17年が終戦60周年にあたり、改めて戦没者等遺族に対して特別弔慰金が支給されます。

■支給対象者

平成17年4月1日（基準日）において、戦没者等の死亡に関し年金給付（公務扶助料、遺族年金など）の受給権者がいない場合であって、前回の弔慰金の受給権者および戦没者等の死亡当時における3親等内の親族のうち、規定の順番によるご遺族おひとりです。

規定の順番

→前回受給者が死亡等の場合、下記の1→2→3…の順に支給となります。

1. 弔慰金の受給権者
2. 戦没者等の子
3. 戦没者等と死亡当時、生計関係を有しており、かつ、戦没者等と氏が同じである。
①父母 ②孫 ③祖父母 ④兄弟姉妹
4. 上記3以外の
①父母 ②孫 ③祖父母 ④兄弟姉妹
5. 上記1～4以外のご遺族で、戦没者等の死亡時まで引き続き1年以上生計関係を有していた3親等内の親族。

■支給内容 額面40万円（10年償還）

■請求期限 平成20年3月31日まで

■その他

7月中旬→前回受給者の方へご案内いたします。

11月中旬→前回受給者がお亡くなりになっている場合や、年金給付（公務扶助料、遺族年金など）の受給権者がいない場合、ご遺族の方にご案内いたします。

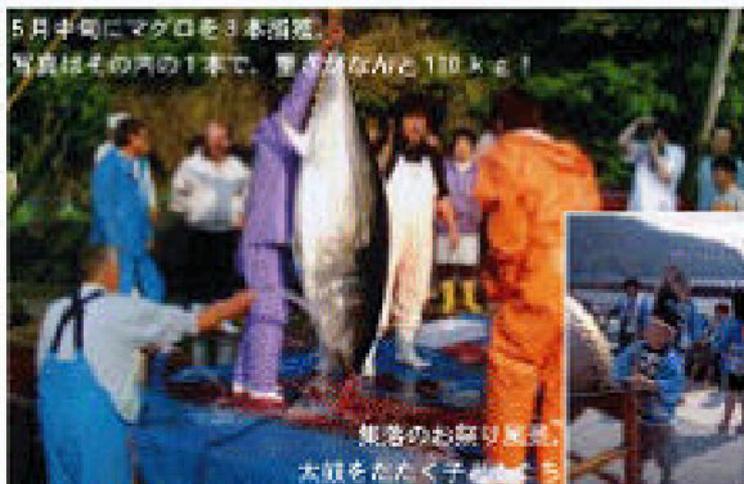
※請求手続きで窓口が混み合うことが予想されるため、ご案内時期を分けさせていただきます。ご理解をお願いします。

●請求先およびお問い合わせ

三方地域 三方庁舎 住民課 TEL0770-45-9106

上中地域 上中庁舎 上中サービス室 TEL0770-62-2700 (有)5061

※請求関係の用紙は各窓口にて備えてあります。戸籍抄本なども請求時には必要となります。



5月中旬にマダロを3本振舞。
写真はその内の1本で、重さがなんと110kg!

観客のお祭り気分、
太鼓をたたく子供たち

神子・みこ

人口 159 人

世帯数 37 世帯

常神半島にある集落で、人口は200人までの風光明媚な小さな漁村です。春は山桜、夏は海水浴、秋は釣り、冬はフグ・カニと1年を通して観光に力を入れています。

小川・おがわ

人口 245 人

世帯数 54 世帯

常神半島の中間にある小川。海釣り公園ができて7年目になります。一般客のほかにも県外中学生の体験学習も受け入れています。ファミリーコース（1人2時間1,575円）と上級コース（1人3時間5,250円）があります。町民の皆さまも来てください。



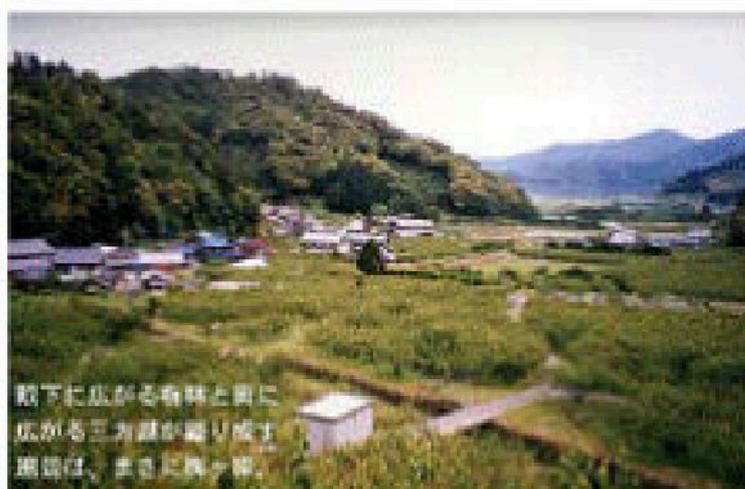
たくさんの人でにぎわう海釣り公園。
海釣り公園みかた。(TEL0770-47-1140)

梅ヶ原・うめがはら

人口 68 人

世帯数 20 世帯

合併により、河内から集落名を変更しました。高台から見渡すと梅林の緑が初夏の日に映え、まさに梅ヶ原の名にふさわしい風景です。また、竜泉寺跡を水線とした30メートルの3段の滝「不動の滝」があります。不動明王を祭るこの滝が、淹つごとに水線を上げています。



眼下に広がる梅林と奥に
広がる三方湖が盛り出す
風景は、まさに梅ヶ原。

大鳥羽・おおとば

人口 267 人

世帯数 79 世帯

大鳥羽区は、昭和40年に区政の近代化を始めてから40年、区民の協力ののもとに第8次にわたる区画調整計画を打ち立て、区自治活動の推進や住環境の整備充実に努めています。娯楽や俳句など、文化的な活動もよびかな集落です。



石●神社奉祭で大太鼓と鐘に
合わせて練り歩く小学生。

山車が出て、お祭りが
行われる祭り。

新しいまちを知ろう

◎集落からいただ
作成しています。
成17年6月1日